



4月になりました。

モッコクの葉を巻き潜む虫を退治したい!
毎年、葉が茶色くなって落ちてしまいます。

モッコクは生長が遅く、樹形が乱れにくいので庭木として
申し分のない木ですが、ただ一つの欠点は、
モッコクハマキという害虫の被害を受けやすいことです。

今月はこの害虫の防除について説明します。
幼虫は赤褐色で、老熟幼虫は体長 20mm ほどになり、
綴り合せた葉の中にいます。蛹も同様葉の中において越冬し、
翌春 4 月下旬ごろから羽化し 9 月まで発生が見られます。
卵から羽化するまで夏で 40 日程を要します。

農薬による防除の場合は、カルホス乳剤 1000 倍液を散布します。
散布時期の目安は、
4 月下旬、6 月上旬、7 月下旬、8 下旬～9 月上旬です。